

神山運輸株式会社

～「-30℃ FREEZING EXPRESS」 定温物流のスペシャリストを目指して～



被災時の写真



復旧後の写真



修繕・入替後の車両

🏠 企業の基礎情報 / PRポイント

- 住所：（白滝本社）愛媛県大洲市白滝甲222番地
（松山本部）愛媛県伊予郡松前町大字北川原字塩屋西2061
- 連絡先：089-984-2555（松山本部）
- HP：<http://www.kouyamaanyu.co.jp/>
- 事業内容：一般貨物自動車運送事業
- 代表者名：代表取締役 神山 吏
- 企業のPRポイント：
小口配送から物流のアウトソーシングまで、高度な品質管理とエクスプレスで、身近で役に立つ「お客さまの物流部門」としての信頼を築いています。

🕒 被災前後の状況

- 白滝本社事務所が床上60cmほど浸水。また、大洲地域の小売店配送用の車両が浸水被害を受けました。
- 天候を考慮し、酪農事業者の集配用タンクローリーは、前日に従業員の自宅等に避難させ被災を免れましたが、代わりに従業員の車両が事務所で被災したことから、従業員の自家用車両復旧費用の一部を会社で負担しました。
- 社長の判断により顧客の復旧を最優先。被災直後より顧客先を回り復旧支援に取り組みました。顧客の復旧作業に向け、貯水タンクを県内外より調達し、清掃に必要な雑用水の確保・配送を行いました。

🛠️ 活用した支援策他

- 当初は市補助金を想定していたが、長浜町商工会にご尽力いただきグループ補助金を活用しました。『長浜町商工会とポジティブな会員等のグループ』の構成員として、被災した車両の入替・修繕を行いました。パソコンやエアコンは被害を免れ、通信機能も無事であったことから、比較的早期に事務所機能を復旧出来ました。
- 今回の被災や台風被害を通じて、ハザードマップの重要性を再認識しました。

🗣️ 事業者からのメッセージ

- グループ補助金制度を早期に整備頂けたことにより、早期の復興に繋げることが出来、大変感謝しています。
- 災害時は避難するタイミングや被災後の対応等、経営者の判断が重要だと認識しました。
- 今回の被災や、その後の台風被害を踏まえ、自家発電装置を設置し、ハザードマップを社内で周知徹底する等、危機管理意識の向上に繋がりました。
- 南予地域の復旧は道半ばなので、顧客の復旧・復興について常に気にかけておきたいと感じています。



代表取締役 神山 吏